

世界史

注意

1. 問題は全部で13ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 次の文章を読んで、空欄(1)～(15)に適切な人名・語句を記入しなさい。解答用紙その 2 を使用すること。

アッシリア帝国の滅亡後、オリエント世界は四王国分立の時代となった。エジプト、(1)を都とする新バビロニア、(2)を都とするリディア、エクバタナを都とする(3)の四王国である。やがて、(3)王国に臣従していたペルシア人が、エラム地方の(4)を中心に興り、アケメネス朝の(5)のとき(3)を滅ぼして、独立した。(5)はリディア、新バビロニアをも滅ぼした一方、(1)捕囚からユダヤ人を解放している。前 587 年に(6)王国が滅ぼされた後、住民が(1)に連行されていたのである。(5)は東方の遊牧民に対する戦いで戦死したが、次のカンビュセス 2 世がエジプトを征服し、アケメネス朝がオリエントを統一したのであった。この王の死後の混乱を収めた(7)が第 3 代の王となる。彼は、対外戦争を進めたばかりでなく、内政を整備し、(8)と呼ばれる公道を建設し、駅伝制を設けている。中でも首都(4)から小アジア西部の(2)を結ぶ幹線は有名である。また彼は、新しい王都(9)造営に着手している。ペルシア支配下でもユダヤ人がユダヤ教を維持したように、(10)人は従来通り海上交易で活躍していた。(10)人の都市である(11)が前 9 世紀にカルタゴを建設するなど、ほとんど地中海全域にわたって海上権を握っていたのだが、その後地中海交易に参入して来たギリシア人と激しく争うようになった。(10)はペルシアの支配下に入ったが、そのギリシア人との争いは続いていた。(7)がギリシアへ兵を送った直接の契機は、(12)を中心とするイオニア植民市の反乱にあったが、このような背景もあったのである。アテネにも事情があった。僭主(13)の息子ヒッピアスが追放され、ペルシアへ亡命していたが、民主政を倒しての復権を目指してペルシア軍の案内役となったのである。しかし、前 490 年の Marathon の戦いでペルシア軍は撃退された。第 4 代の王クセルクセスは陸海軍を率いてギリシアへ侵攻したが、その艦隊を前 480 年のサラミスの海戦で撃破したのが(14)である。しかしその(14)もアテネを追放されて、ペルシアへ亡命し、そこで厚遇された。ペルシア戦争に敗北したアケメネス朝だが、その後もギリシア世界に強い影響力

を持ち続けたのである。前 431 年にはじまる (15) 戦争でスパルタがアテネに勝利できたのは、ペルシアと同盟を結んでその支援を受けたためであった。前 387 年に終わるコリント戦争では、(2) にギリシア諸都市の代表者を招集して、「大王の和約」によってペルシアが平和を押し付けたのであった。

〔Ⅱ〕 以下のA～Cについて、それぞれの問いに答えなさい。解答用紙その1を使用すること。

A 中世におけるヨーロッパとアジアとの関係に関する以下の設問に答えなさい。

問 1 13世紀半ば、ヨーロッパの人々はモンゴルの圧力を身近に経験する機会を持った。西方に進撃してきたモンゴル軍がヨーロッパ側の勢力を打ち破った大きな戦いとして1241年のワールシュタットの戦いが挙げられる。このときヨーロッパ方面に進軍していたモンゴル軍の指導者として最も適切な人物を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

1

① フビライ

② チンギス・ハン

③ バトゥ

④ フラグ

問 2 ワールシュタットの戦いにおいてモンゴル軍に敗れたポーランド人は、続く14世紀末にリトアニア人とともに新たな王国を形成するにいたった。1386年に始まる王朝の名称として適切なものを、次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 2

① ハノーヴァー朝

② ヤゲウォ朝

③ ホーエンツォレルン朝

④ サーマーン朝

問 3 13世紀半ばにイラン地域に成立したとある国家は、建国間もない時期においてはネストリウス派のキリスト教徒を保護し、ローマ教皇庁との間で使節を交換していたことでも知られている。この国家の名称として最も適切なものを、次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

3

① ティムール朝

② イル・ハン国

③ ホラズム・シャー朝

④ ブワイフ朝

問 4 13世紀半ばにローマ教皇インノケンティウス4世によって東方に派遣され、カラコルムへとたどり着いた使者の名を①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 4

- ① マテオ・リッチ
- ② ラス・カサス
- ③ プラノ・カルピニ
- ④ ルブルック

問 5 13世紀末に大都の初代大司教に任命された人物の名を①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 5

- ① モンテ・コルヴィノ
- ② カスティリオーネ
- ③ イグナティウス・ロヨラ
- ④ マルコ・ポーロ

問 6 ロシア地域に成立したモスクワ大公国は、15世紀にモンゴルの支配から脱することに成功した。このときのモスクワ大公を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 6

- ① イヴァン3世
- ② イヴァン4世
- ③ カジミェシュ大王
- ④ ウラディミル1世

B 十字軍に関する以下の設問に答えなさい。

問 7 1095年に第1回十字軍派遣のきっかけとなった宗教会議が開催された地名として最も適切なものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 7

- ① リヨン
- ② ヴァチカン
- ③ アヴィニオン
- ④ クレルモン

問 8 第1回十字軍の結果パレスティナに建設されたキリスト教徒の国家の名称として最も適切なものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **8**

- ① イエルサレム王国
- ② イスラエル王国
- ③ ラテン帝国
- ④ ユダ王国

問 9 パレスティナにおける十字軍勢力の最後の拠点アッコンを陥落させたイスラーム王朝の名称として最も適切なものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **9**

- ① セルジューク朝
- ② アイユーブ朝
- ③ ファーティマ朝
- ④ マムルーク朝

問10 イタリアの諸都市は十字軍運動が行われている時期に経済活動をいっそう活発化させ、繁栄を享受した。東方貿易で栄えたイタリアの港市として最も適切なものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- 10**
- ① ローマ
 - ② ヴェネツィア
 - ③ ミラノ
 - ④ フィレンツェ

問11 十字軍をきっかけとした東西交流の活発化は、ヨーロッパにおける学問の振興にもつながった。こうした現象は12世紀ルネサンスとして知られている。12世紀ルネサンスと関係の深い人物名として最も適切なものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **11**

- ① トマス・モア
- ② エラスムス
- ③ グロティウス
- ④ アリストテレス

問12 第1回から第7回におよぶ十字軍の遠征先として適切ではないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [12]

- ① チュニス ② コンスタンティノーブル
③ カイロ ④ イエルサレム

問13 第1回から第7回までの十字軍に関与したローマ教皇を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [13]

- ① グレゴリウス7世 ② ボニファティウス8世
③ インノケンティウス3世 ④ レオ3世

C レコンキスタに関する以下の設問に答えなさい。

問14 イスラーム勢力は8世紀初頭にイベリア半島の大半を征服したのち、ピレネー山脈を越えてガリアに進出した。732年のトゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム軍の撃退に成功したことで知られるフランク王国の指導者を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [14]

- ① 小ピピン ② カール大帝
③ クローヴィス ④ カール・マルテル

問15 レコンキスタの最初期に該当する8世紀半ばから11世紀初めにかけてイベリア半島を支配した後ウマイヤ朝の首都として最も適切な都市を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [15]

- ① バルセロナ ② トレド ③ コルドバ ④ サラゴサ

問16 レコンキスタの開始ないしは終結と最も関係性の薄い事件を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [16]

- ① ウマイヤ朝の西方拡大 ② グラナダの陥落
③ 西ゴート王国の滅亡 ④ スペイン継承戦争

問17 8～15世紀にかけてイベリア半島に存在したキリスト教勢力に該当しないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 17

- ① ポルトガル王国
- ② アラゴン王国
- ③ ヴァンダル王国
- ④ ナバラ王国

問18 8～15世紀にかけてイベリア半島に存在したイスラーム教勢力に該当しないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 18

- ① マリ王国
- ② ムラービト朝
- ③ ムワッヒド朝
- ④ ナスル朝

問19 レコンキスタにまつわる文章のうち、最も適切ではないものを次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 19

- ① レコンキスタの最末期、15世紀の終わり頃になってようやくスペイン(イスパニア)王国が成立した。
- ② レコンキスタ運動の主要な担い手であったカスティリヤからポルトガルが独立したのは12世紀のことである。
- ③ カスティリヤ王により、アルハンブラ宮殿が建設された。
- ④ イブン・バットゥータが旅の途中、レコンキスタの最中であるイベリア半島に立ち寄った。

問20 イベリア半島全土におけるレコンキスタの完了よりも前に起こった出来事を次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 20

- ① バルトロメウ・ディアスが喜望峰に到達した。
- ② カブラルがブラジルに漂着した。
- ③ マゼラン一行がフィリピンに到達した。
- ④ アメリゴ・ヴェスプッチが南アメリカを探検した。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。解答用紙その1を使用すること。

19世紀前半のヨーロッパは、ウィーン体制^①という国際体制で特徴付けられる。この体制は第一次世界大戦まで基本的に継続したため、この間ヨーロッパ全域を巻き込む戦争は起こらなかった。この時期、アメリカ合衆国は、(ア)を^②発し、ヨーロッパとの相互不干渉をとなえた。

また、この時期は、ヨーロッパ諸国、特にイギリスが、東アジアへ進出を始めた時期でもあった。すでに18世紀末には、(イ)などが乾隆帝に謁見し、貿易関係の改善を求めたが、それらの交渉は失敗していた。

18世紀末以降、三角貿易が始まり、中国にはアヘンが流入するようになり、その害が広がっていった。^③1839年、欽差大臣であった(ウ)は、アヘンの没収・廃棄を実行した。このことはイギリス側に開戦の口実を与えることとなり、戦争となった。この戦争に清は敗北し、南京条約が締結された。^④

しかし、戦後の交易でもイギリスが期待したほどの利益は上がらなかった。そのため、イギリスは条約改定を狙うこととなった。そこで、イギリス船籍を名乗る船の乗組員が海賊容疑で逮捕された事件をきっかけに、1856年に(エ)を起こしたのである。

このような状況下、民衆は、清朝による統治への不安などから、結社を組織するようになり、その中の一部は反乱を起こした。その最大のものが、(オ)率いる太平天国である。この運動は、各地で組織された義勇軍や(カ)らが率いる^⑤常勝軍によって敗北した。他方、清朝は、西洋の技術や学問を導入し、富国強兵を行うことで、支配体制を維持しようとした。これは、(キ)と呼ばれる。

この同じ時期、1850年代の日本もアメリカ海軍軍人ペリーの来航をきっかけに、日米和親条約と日米修好条約を結び開国を行った。江戸幕府が倒れた後に成り立った明治政府は、海外進出を始めた。^⑥

問 1 (ア)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 21

- ① トルーマン＝ドクトリン ② 門戸開放宣言
③ 棍棒外交 ④ モンロー教書

問 2 (イ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 22

- ① レセップス ② マッキンリー
③ マカートニー ④ ザビエル

問 3 (ウ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 23

- ① 林則徐 ② 鄭成功 ③ 金玉均 ④ 李鴻章

問 4 (エ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 24

- ① アルマダ戦争 ② アロー戦争
③ インドシナ戦争 ④ クリミア戦争

問 5 (オ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 25

- ① 朱元璋 ② 朱全忠 ③ 阮福映 ④ 洪秀全

問 6 (カ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 26

- ① タスマン ② マルコーニ ③ ゴードン ④ スコット

問 7 (キ)に入れるのもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 27

- ① 洋務運動 ② 東遊運動 ③ 変法運動 ④ 五・四運動

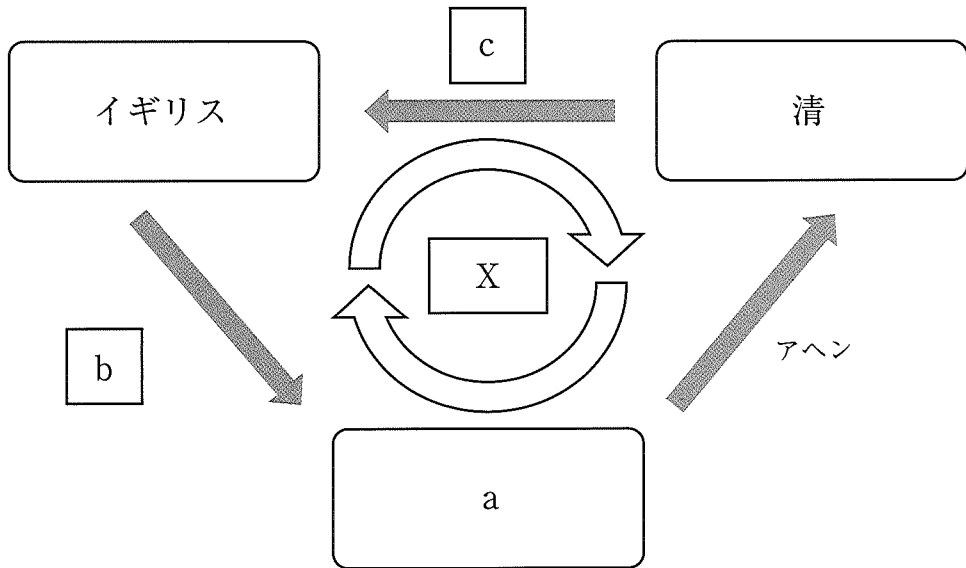
問 8 下線部①について、ウィーン体制の特徴としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 28

- ① 正統主義と勢力均衡の思想に基づいている。
② 体制の維持のために国際連盟が創設された。
③ 主要国の主力艦の保有比率を規定した。
④ 国際通貨と世界経済を調整した。

問 9 下線部②について、この政策を転換する第一次世界大戦までのアメリカ合衆国の歴史について述べた文として適切ではないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 29

- ① 先住民強制移住法が制定され、先住民が移住を余儀なくされた。
② アメリカ＝メキシコ戦争の結果、テキサスを併合した。
③ カリフォルニアでゴールドラッシュが起こった。
④ アメリカ＝スペイン戦争でスペインに勝利した。

問10 下線部③について、図1のなかの , , に当てはまるものとしてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。



図A 三角貿易

- ① a インド — b 綿織物 — c 茶
- ② a インド — b 絹 — c 茶
- ③ a アフリカ — b 綿織物 — c 奴隷
- ④ a アフリカ — b 絹 — c 奴隷

問11 下線部③について、図1の中の に当てはまるものとしてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ① 金 ② 銀 ③ 人民元 ④ ポンド

問12 下線部③について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 32

a 清は、イギリスとの貿易で輸出超過であったが、三角貿易が行われると輸入超過に転じた。

b イギリスは、清との貿易で輸出超過であったが、三角貿易が行われると輸入超過に転じた。

- ① a—正 b—正 ② a—正 b—誤
③ a—誤 b—正 ④ a—誤 b—誤

問13 下線部④の内容について、適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 33

- ① 貿易の自由化のために、公行が強化された。
② アヘン貿易の禁止が明確化された。
③ 九竜半島がイギリスに割譲された。
④ 香港がイギリスに割譲された。

問14 下線部⑤について述べた文として適切ではないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 34

- ① キリスト教的宗教結社によって率いられた。
② 纏足を禁止した。
③ 辮髪を強制した。
④ 「滅満興漢」のスローガンを唱えた。

問15 下線部⑥に関して、開国後の日本の対外関係について述べた文 a～c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 35

a 日清戦争を戦った。

b 台湾に出兵した。

c 琉球藩を廃止して、沖縄県を置いた。

① a→b→c

② a→c→b

③ b→a→c

④ b→c→a

⑤ c→a→b

⑥ c→b→a



